

ふりがな 氏名	みやた あかね	都道府県	鹿児島県	
	宮田 茜			
所属/肩書	屋久島おおぞら高等学校 / 教諭			
関心・活動の SDGs	  			
私のESD活動	世界自然遺産の島、屋久島で「人」「自然」「自分」とのつながりを感じ、持続可能な生き方考え方を学ぶ学校			
活動の概要				
<p>屋久島にある通信制高校、屋久島おおぞら高等学校で年間約8000名の生徒が学んでいます。主な生徒たちは全国に43カ所ある指定サポート校に通い、レポート学習、進路活動、ボランティア活動を行っているため、4泊5日の屋久島スクーリングでは顔も名前も知らない人たちとクラスメイトとして過ごします。チームビルディングを通して「人」とコミュニケーションを交わすことの楽しさと難しさに気づき、自然体験学習では屋久島の「自然」を肌で感じながら、自分たちの住む環境を守っていく取り組みについて考えるきっかけにしています。さらに、問題解決実習では与えられた課題を解決するために「自分」に向き合い、他者と協同することで「自分」の役割に気づき、他者と「自分」とのつながりを体感します。生徒たちにとっては、初めてのことでばかりの屋久島での日々が自信につながり、「帰りたい」と下を向いていた生徒たちが前向きなエネルギーを得て帰って行きます。</p> <p>この4泊5日の体験こそが、将来様々な問題に目を向け、自ら課題を設定し自分たちがリーダーになってその課題に取り組んでいくことができるような人材、持続可能な社会作りの担い手、を育てることにつながると考えています。現在私たちはユネスコスクール登録に向けて再度自分たちの教育について見直し、生徒たちに身に付けてほしい力は何であるかを問い続けながら日々新たな取り組みに挑戦しているところです。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・屋久島おおぞら高等学校 HP http://www.ohzora.ac.jp/ ・KTC おおぞら高等学院 HP https://www.ktc-school.com/ 				
私が考える教育の未来像				
<p>今ある職業の大半をAIが担うようになる時代が来ると言われています。それでもなお、「人間」にしかできない仕事を創出できる「人」が育っていく、そのような教育ができる未来であればと考えます。楽しいことを素直に「楽しい」と言えることや、自分とは全く別の環境で育った人に思いを馳せることができること、考え方の相違に気づき話し合いができることなど、当たり前のように「人」がしている行為を「人」にしかできない価値と捉え、その価値を深めていけるような教育環境を整えていけたらいいと思います。その中でさらに自分だからこその役割を自ら見つけ出し、生き活きと活躍できるという経験を子どもたちに増やしてあげたいです。</p>				
私の強み、活かせる経験やスキル				
<p>毎週初対面の生徒を前にしているので、初対面の人に対して心を開くことを全く苦に感じないことや、人と積極的にコミュニケーションをとることを「楽しい」と感じられることが私の強みだと思います。新しいことや、何かに挑戦することが好きなのでここでの活動にも前向きに取り組めると思います。また大学4年間は哲学を専攻していたので、一つのテーマに対してとことん話すことや、いろんな人の意見を聞く時間も好きなので様々な分野で活躍されている方々と意見を交わす時間をとても楽しみにしています。</p>				